

## 平成 30 年度 大阪府立交野高等学校 第 3 回学校協議会 記録

日時 平成 31 年 2 月 14 日(木) 午後 3 時 30 分～午後 5 時 10 分

### 1. 校長挨拶

### 2. 報告等

(1) 学校教育自己診断(結果)

(2) 平成 30 年度 学校評価(案)

- ・ キャリア教育：本日 2/14(木) 1 年生『社会人講演会』

(3) 学校説明会の状況

- ・ 参加者増(過去最大)。満足度は高い。

(4) 43 期生進路結果

(5) 平成 31 年度 学校経営計画(案)

- ・ 中期的目標は変更なし。
- ・ 学習活動と進路決定に向けた授業改善に取り組む。パッケージ研修を申込済。
- ・ 3 年間を見通したキャリア教育を充実し、進路決定に役立てるとともに、特色づくり、魅力づくりにつなげる。
- ・ 生徒へのよりきめ細かい丁寧な対応をめざす。

(6) 交野高校 部活動に係る活動方針(案)

- ・ 2 月末までに HP に掲載し、4 月 1 日より運用。
- ・ 部顧問間でディスカッションを行なった。

### 3. 協議・意見交換

(1) 平成 30 年度 学校評価(案) → <承認>

<意見> ・ 中学生は指導の厳しさを基準に、高校を選択していない。生徒への指導をゆるくしても、志願者数が増えることはない。

- ・ 卒業後も生活がきちりできているのは、交野高校 3 年間での指導のおかげ。
- ・ 多様な子どもが増えた。これまでの指導ではうまくいかないことがある。
- ・ アンケートをとれば、その後のフォローが必要。学校の考え方を伝える場。
- ・ 入試結果などは学校の問題というよりも個人の問題。生徒の意見を聴きすぎるのは良くない。

<学校> ・ 学校説明会では『交野高校はルールをきちり守る学校』『きちんとした学校生活を送りたいのなら交野高校』と説明している。

(2) 平成 31 年度 学校経営計画(案) → <承認>

<意見> ・ 部活動は教員が負担にならないよう効率的に行なうことが必要。

- ・ 人間関係がうまくいかず、退部するが多い。
- ・ 学校と保護者が密に連絡を取り合い、同じ方向を向いて、子どもを育てていくことが大切。保護者が学校に対し納得できないことがある場合は、直接学校に問い合わせること、子どもを通さない方がよい。保護者は学校への不満を子どもに聞かすべきでない。

<学校> ・ 4 月当初の体験入部が部活動加入のきっかけとなった。

- ・ 年間を通して部活動加入率 70%を維持したい。生徒には高校時代にしかできないことをやってほしいと思っている。
- ・ SNS によるトラブルは把握したら指導するが、把握できない場合がある。

(3) 交野高校 部活動に係る活動方針(案)

<意見> ・ 私学はどうなるのか？

- ・ 教員が負担にならないよう、協力して進めてほしい。

### 4. お礼

- ・ 携帯電話の校内での利用方法については生徒へ説明していきたい。face to face で話をすることが大切。今後も継続していく。落ち着いた環境を今後も維持していく。